



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

東京交響楽団 楽員オーディション募集要項

| 募集 | ヴァイオリン・トゥッティ奏者 若干名 | |
|--------------|--|---|
| 試験曲 | 第1次 | ①モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番、第5番のうちの1曲から第1楽章(カデンツァ付) ②オーケストラスタディ *書類審査後、通過者に送付いたします。 |
| | 第2次 | ①モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番、第5番のうちの1曲から第1楽章(カデンツァ付) ②下記の協奏曲より任意の1曲を選択し、第1楽章(カデンツァ付)を演奏 メンデルスゾーン、チャイコフスキー、ブラームス、ベートーヴェン、シベリウス、ヴェータン第5番、 サン＝サーンス第3番、ブルッフ、ラロ、ドヴォルザーク、パガニーニ第1番、ヴィエニャフスキ第1番、第2番 ③オーケストラスタディ |
| 日時・会場 | 第1次 | 2025年3月17日(月) 11:00～(予定) 会場:クラシックスペース★100 (JR総武線大久保駅より徒歩3分) |
| | 第2次 | 2025年4月4日(金) 17:00～(予定) 会場:ミューザ川崎シンフォニーホール (JR東海道/京浜東北/南武線 川崎駅より徒歩3分) |
| 応募資格 | 国籍 性別 年齢 学歴を問いません。 | |
| 待遇 | 楽団規定給与:184,000円(正団員、22歳、オーケストラ経験なし、扶養家族なしの場合) 社会保険完備、交通費支給、ステージ衣装貸与、賞与・退職金制度(勤続25年以上)あり、諸手当あり オーディション合格者は、12ヶ月間未満の試用期間を経た後、本採用となります。 | |
| 応募方法 | 楽団所定の応募用紙に記入し、 2025年1月31日(金)18時必着で下記宛先へ、郵送にて送付、または持参して下さい。 応募用紙は下記事務局へ請求、またはホームページよりダウンロードしてください。 | |
| 注意事項 | *1次審査前に書類選考を行います。 *書類選考の結果、オーケストラスタディは、通過者にのみ郵送にて2月上旬に発送いたします。 *審査結果についてのお問合せには応じかねます。 *伴奏ピアニストは各自でご手配ください。 *応募用紙について ①所定の応募用紙以外でのお申し込み、締切日時を過ぎた後の提出は受け付けません。 ②応募用紙は出来るだけ細かくご記入ください。志望動機が書かれていないものは受け付けません。 ③提出されました応募用紙は返却いたしませんのでご了承ください。 *第3次試験を開催する場合があります。 *その他のオーディション参加にかかる費用は、すべてご本人の負担となります。 *入団後の当楽団の配置(ポジション)に関しましては、音楽監督が権限を持っています。 以上、ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせ下さい。 | |
| 郵送先 お問合せ先 | 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310ミューザ川崎セントラルタワー5階 公益財団法人 東京交響楽団 オーディション係 宛 TEL 044-520-1518 FAX 044-543-1488 メール audition@tokyosymphony.com ホームページ https://tokyosymphony.jp | |

公益財団法人 東京交響楽団 音楽監督:ジョナサン・ノット

桂冠指揮者:秋山和慶、ユベール・スダーン 正指揮者:原田慶太楼 名誉客演指揮者:大友直人

1946年東宝交響楽団として創立。文部大臣賞をはじめとした日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。川崎市、新潟市と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開する他「こども定期演奏会」等の教育プログラムも注目されている。新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。ウィーン楽友協会をはじめ海外公演も数多く行う。ITへの取り組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。

音楽監督ジョナサン・ノットとともに日本のオーケストラ界を牽引する存在として高く評価されており、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」では2022年に《サロメ》が第2位、23年には《エレクトラ》が第1位に選出された。(2024年現在)